

防災関係研修への参加者募集について

回 覧

- ・八王子市から次のとおり、防災に関する研修会への参加募集が来しました。
- ・町会員皆様の積極的な参加をお願いします。

No.	研修の名称等	日時・募集定員	場 所	研修内容	割当人員	備 考
1	防災指導員育成研修	令和6年9月14日（土） 9:30～16:00 (120名)	八王子市役所内 会議室	午前：講義 午後： 震災時における初動対応 訓練、スタンダードパイプ等 の取り扱い訓練等	合計で 2名	・ 昼食が出ます ・ 修了証が交付されます ・ 当町会では今年度、スタンド パイプが市から供与されます
		令和6年12月7日（土） 9:30～16:00 (120名)				
2	本所防災館研修	令和6年8月3日（土） 11:00～16:30 (40名)	本所防災館 (墨田区横川4-6-6)	地震体験、煙体験、防災 ミニシアター等	2名	・ 八王子市役所駐車場にて集 合・解散します ・ 往復バス利用 ・ 昼食は各自準備

- ・ 研修費用はいずれも無料です。
- ・ 募集定員を超えた場合は、抽選になります。
- ・ 参加者の決定は、7月8日（月）以降になります。
- ・ 参加希望の方は、7月1日（月）までに自主防災担当：佐々尾までご連絡ください。詳しい内容についてお知らせします。

7月1日（月）申込み期限

連絡先：佐々尾（Tel 090-2409-7660）

八王子防火防災協会からの

お知らせ

令和6年6月

監修 八王子消防署

《住宅用火災警報器の点検・交換を行いましょよう》

◎6か月に1回は点検を！

点検は、本体のボタンを押すか、付属のひもを引いて行います。異常がなければ、正常であることを知らせる音声や警報音が鳴ります。一般的に、点検の警報音などは自動で止まります。



◎設置から10年を目安に交換を！

設置後10年を経過した住宅用火災警報器は電子部品の劣化や電池切れなどにより火災を感知しなくなるおそれがあります。設置から10年を経過したものは機器本体を交換しましょう。



八王子市内の令和5年中の火災・救急の発生状況

		令和5年中	令和4年中	増減
火災	火災総件数	163	166	△3
	焼損床面積 (㎡)	1,855	673	1,182
	建物	97	103	△6
	車両	19	15	4
	林野	2	2	0
	その他	45	46	△1
	死者	5	1	4
傷者	42	40	2	
救急	出場件数	35,170	34,139	1,031
	搬送人員	29,993	28,041	1,952

△は前年比減数を示す

令和6年1月号の「新春 住警器プレゼントクイズ」に多くのご応募をいただきありがとうございました！
応募倍率は17.8倍でした。



熱中症を防ぎましょう！

本格的な夏の暑さがやってくるこれからの季節は、熱中症による救急搬送が多くなります。次のような点に注意して過ごしましょう。

熱中症
予防



- ✓ ○ ウォーキングなどの運動をすることで、汗をかく習慣を身に付けて、暑さに強い体をつくりましょう。

✓ ~行動の工夫~

- 日陰を選んで歩きましょう。
- 涼しい場所に避難しましょう。
- 適宜休憩する、頑張らない、無理をしないようにしましょう。



~住まいの工夫~

- 向き合う窓を開けるなどして、風の通り道を作りましょう。
- ブラインドやすだれを活用し、窓から射し込む日光を遮りましょう。
- 我慢せずに冷房を入れ、扇風機も併用するなど、空調設備を利用して、部屋の温度を調整しましょう。



~衣類等の工夫~

- ゆったりした衣服や、襟元を緩めるなどして風通しをよくしましょう。
- 炎天下では、輻射熱を吸収する黒色系の素材を避けましょう。
- 帽子や日傘を使いましょう（帽子は時々はずして、汗の蒸発を促しましょう）。

✓ 気温が高くなくても湿度が高いと、熱中症になることがあります

- のどが渇く前に、計画的に水分補給しましょう。（起床時、入浴前後など）
- 水分だけでなく、塩分も一緒に摂取しましょう。
- マスクをしていると汗の蒸発が妨げられ、脱水等を起こしやすくなります。

熱中症対策と感染症対策の両立に努めましょう。



ご不明な点は
お近くの消防署に
お問合せください



八王子消防署
ホームページ



本署	042-625-0119	小宮出張所	042-645-0119
FAX番号（本署のみ）	042-625-2856		
由木分署	042-676-0119	浅川出張所	042-661-0119
檜原出張所	042-626-0119	北野出張所	042-643-0119
元八王子出張所	042-624-0119	みなみ野出張所	042-664-0119